

『プロジェクトプランニング TeAnine』

企業理念：京田辺の幼稚園生に京田辺の特産品である玉露に付随して、テアニンの魅力について、五感を使った体験を通して楽しく学んでもらい身近に感じてもらう。

仮企画

* 幼稚園のプレイルームを借りて、テアニンについて学べるいくつかのブース
設けたい



★ なんちゃって茶積み体験

目的

- ・ お茶がどこから来るのかを楽しく学ぶ
- ・ 手を使って「摘む」体験を楽しむ

内容

- ・緑のシートや段ボールでお茶畑を再現
- ・フェルトの葉っぱをマジックテープやクリップで固定
- ・茶帽子とカゴを持って葉っぱを摘む体験

★お茶の香りボックス

目的

- ・体験型で楽しめる

内容

- ・ボックス型の香り体験装置を用意
- ・子どもたちが顔を近づけて、中に入ったお茶の香りを直接嗅ぐ体験をする
- ・お茶の種類ごとに違う香りを楽しめるように複数パターンを用意

(例：緑茶、ほうじ茶、抹茶など)

- ・香りを感じた後に、そのお茶の味や特徴を簡単に説明する時間を設ける

★お茶を学ぶ場

目的

- ・五感を育む

(お茶の色・香り・音・手触り・味などを体験し、五感を意識的に使うこと感性を豊かにする)

- ・お茶への興味・関心を育てる

(遊びを通してお茶に触れることで、「お茶って面白い!」「どんな味がするのかな?」という自然な好奇心を引き出す)

- ・自然の恵みに感謝する心を育てる

(お茶の葉の香りや土のにおい、葉の感触などを感じることで、植物や自然への感謝や興味を育てる)

- ・友だちや先生と一緒に体験する楽しさを感じる

(みんなで一緒に遊ぶ中で、コミュニケーション力や協調性を育む)

内容

見る：お茶の葉っぱの形や色を観察

触る：乾いた茶葉とふやかした茶葉の触り比べ

嗅ぐ：3種類のお茶の香りを比べてみよう

(例：玄米茶・ほうじ茶・玉露)

聞く：お湯を注いだときの「ことこと音」を静かに聞いてみる

味わう：冷ましたお茶を試飲

★楽しく学ぼう

目的

体を使って体験型で学ぶ

内容

丸罰ゲームの問題を出して、それで時間までに丸かバツで、動く

時間になったら真ん中の紐が上がる

★オリジナルきららちゃんを完成させよう

目的

京田辺のイメージキャラクターである、きららちゃんを知ってもらう

内容

- ・星のシールや葉っぱを貼り付けてオリジナルきららちゃんを完成させる
- ・星のシールは自作
- ・葉っぱはできたら本物